

アルプスアルパイン株式会社との「ものづくり産業等の振興に関する協定」の締結について

株式会社七十七銀行（頭取 小林 英文）は、アルプスアルパイン株式会社（代表取締役 栗山 年弘、以下「当社」といいます。）と、「ものづくり産業等の振興に関する協定」を締結しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、当行がものづくり産業等の振興に関する連携協定を締結するのは、当社が初めてとなります。

記

1. 目 的

当行および当社が緊密な相互連携と協働による活動を推進することにより、ものづくり産業等の振興に貢献し、地方創生および地域社会の活性化に関する取組みの推進を図ることを目的とします。

2. 連携の内容

- （１）地域企業・産業の成長支援に関すること
- （２）産業振興に向けた産学官金連携による支援の高度化に関すること
- （３）地域課題の解決および地域の活性化に関すること
- （４）その他、本協定の目的達成のために必要とすること

3. 協定書の締結日

2022年9月8日（木）

（関連するSDGs）



SDGs (Sustainable Development Goals)

2015年9月に、国連に加盟する全ての国が全会一致で採択した国際目標であり、17のゴールと、169のターゲットから構成されています。

七十七グループは2020年7月に「七十七グループのSDGs宣言 ～もっと、ずっと、地域と共に。～」を表明し、SDGsに対する取組みを更に強化するため、2021年10月より「SDGs実践計画」を策定しております。

以 上



〔アルプスアルパイン×七十七銀行〕連携協定の背景・目的

協 定 名

ものづくり産業等の振興に関する協定

背 景

産業

自動車関連産業や高度電子機械産業の集積促進により、宮城県内では第二次産業のシェアが拡大

企業

先進的技術等を活用した業務省力化による人手不足の解消、製品・商品の高付加価値化等への対応

ALPSALPINE

×

77 七十七銀行
BANK

ものづくり産業等の
振興に貢献し、地方
創生及び地域社会の
活性化を推進

目 的

緊密な相互連携と協働による活動を推進することにより、ものづくり産業（※）等の振興に貢献し、地方創生及び地域社会の活性化に関する取組の推進を図る

※本協定における「ものづくり産業」とは、電子部品・デバイス製造業、電気機械器具製造業、または、機械修理業、ソフトウェア業、デザイン業、機械設計業、その他の工業製品の設計・製造・修理に関連する事業が属する業種

連 携 事 項

1. 地域企業・産業の成長支援に関すること
2. 産業振興に向けた産学官金連携による支援の高度化に関すること
3. 地域課題の解決および地域の活性化に関すること
4. その他、本協定の目的達成のために必要とすること

【具体的な連携イメージ】

1. 地域企業・産業の成長支援に関すること

地域中核企業支援	■両者間のビジネスマッチング契約を契機とし、地域企業等の成長を支援
アセットシェア	■動産・不動産、技術、人材等、様々な資産を活用した成長支援の実施
デジタル化支援	■地域企業に対するデジタル化（D X／I oT）の推進
人材育成	■地域企業への人材派遣、技術伝承、関係団体との連携による啓蒙活動

2. 産業振興に向けた産学官金連携による支援の高度化に関すること

オープンイノベーション	■相互のネットワークを活用した組織的連携によるものづくり産業の振興
関係団体との連携	■「大崎ものづくりネットワーク協議会」、「みやぎ高度電子機械産業振興協議会」等との連携による面的支援

3. 地域課題の解決および地域の活性化に関すること

M A P P	■「みやぎ広域P P Pプラットフォーム（M A P P）」との連携
---------	------------------------------------

4. その他、本協定の目的達成のために必要とすること